

2015年11月16日

(報道発表資料)

丸紅株式会社
パナソニック株式会社
ピーディーシー株式会社

丸紅とピーディーシーとの資本提携について

丸紅株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：國分文也、以下「丸紅」）と、パナソニック株式会社（本社：大阪府門真市、代表取締役社長 津賀一宏、以下「パナソニック」）の子会社でデジタルサイネージ^{※1}分野で実績のあるピーディーシー株式会社^{※2}（本社：東京都港区、代表取締役社長 菅原淳之、以下「PDC」）は、2015年11月13日に資本提携の手続きを完了しました。

1. 資本提携の概要

丸紅は、パナソニックからの株式譲受により、PDCの発行済み普通株式の30.0%を取得しました。

2. 資本提携の目的

PDCは、六本木ヒルズ^{※3}、東京スカイツリー[®]^{※4}等の大型施設をはじめ国内1万箇所超への「配信運営実績」を持つデジタルサイネージ分野で国内有数の企業であり、今後、スポット広告を簡単に配信できる「アドプラットフォーム^{※5}」を国内だけでなくグローバルに展開し、事業拡大を図るため総合商社である丸紅を提携パートナーに選びました。

丸紅は、100%子会社の丸紅テクノシステム株式会社を通じてPDCのデジタルサイネージ販売で過去より協業関係にあり、今回の資本提携を通じグローバル展開を拡大すると共に国内では2020年に向けた多言語サイネージや様々なデジタルデバイスと連携させたプラットフォームの拡販等、新たな事業機会への取組みを加速していく方針です。

パナソニックは、社内ベンチャー制度で生まれたPDCの更なる成長を実現させるために最適な相手先として丸紅に株式を一部譲渡することとしました。

以上

[用語解説]

※1 デジタルサイネージ

屋外や店頭、交通機関等の場所において、ディスプレイパネルなどの電子的な表示機器を使って情報を発信するメディアです。テレビや新聞、インターネットなどの不特定多数の人を対象としたマスメディアとは異なり、ディスプレイなどの設置場所に合わせて、エリアと時間帯で特定した情報や広告等を発信することができます。2020年に向け、海外のお客さまを迎えるおもてなしツールの一つとして活用される予定です。

※2 ピーディーシー株式会社

2001年10月にデジタルサイネージの専門会社として、パナソニック株式会社の社内ベンチャー制度「パナソニック・スピニング・ファンド」により設立しました。駅、商業施設、ショールーム等に設置する大型液晶ディスプレイ等、デジタル映像メディアへの映像情報配信事業やデジタル広告の配信事業、及び運営受託事業やデジタル映像制作事業を行っています。

※3 六本木ヒルズ

森ビル株式会社の登録商標です。

※4 東京スカイツリー®

東武鉄道株式会社、東武タワースカイツリー株式会社の登録商標です。

※5 アドプラットフォーム

インターネットで広告コンテンツを配信する技術基盤。広告枠の販売や注文及び入稿をWebブラウザで簡単に行える機能を持った広告枠を売買するプラットフォームを指します。

【本件に関するお問い合わせ先】

丸紅株式会社 環境・産業機械部

TEL : 03-3282-7823

パナソニック株式会社 ブランドコミュニケーション本部 広報部

TEL : 03-3574-5661(東京) / 06-6908-0447(大阪)

ピーディーシー株式会社 管理部

TEL : 03-5575-2455